

令和3年度 事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

I 事業活動の概要

令和3年度の我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、戦後最大の経済の落ち込みを経験したが、再び回復基調に向かって動き出している。

政府は、新たなオミクロン株感染症への対応を図りながら、未来を見据え、「成長と分配の好循環」と「コロナ後の新しい社会の開拓」をコンセプトにし、新しい資本主義の実現に取り組み、経済の再生と所得の向上を実現するとの見通しを示している。

こうした状況の中で、「国民生活と経済のライフライン」としての重要な役割を担うトラック運送業界は、燃料価格高騰に係る対応をはじめ、「標準的な運賃」の活用等による適正な運賃・料金の収受を図るため、運賃届出、荷主との交渉に一層取り組むべき1年であったが、緊急事態宣言等が継続的に発出される中で、依然として厳しい経営環境が続いている。

一方で、当協会では、トラック運送事業者が社会との共生を図り、安全・安心で質の高い輸送サービスの提供を行うため、新型コロナウイルス対策、輸送秩序確立対策、適正化事業推進対策、交通及び労災事故防止対策、環境・省エネ対策など次の事業に積極的に取り組んだ。

第1 事業活動

1 新型コロナウイルス感染症対策

トラック運送業界は、新型コロナウイルス感染拡大の中においても、エッセンシャル事業として、国民や荷主のニーズに応え、我が国の経済活動に貢献している。

トラック運送事業の事業維持、継続のため、関係行政機関・全日本トラック協会など関係団体とも連携しながら感染症対策を推進した。

(1) 新型コロナウイルス感染症対策等の推進

- ① 国民生活と経済を支える持続的な物流の確保を図るため、ホームページ等によりトラックにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインの周知徹底を図った。
- ② 資金繰りや雇用対策等経営支援に対する諸課題について、関係先に要望するなど適切に対処した。
- ③ 新型コロナウイルス感染症防止に係る会員事業者の物品購入に対する助成を行った。

2 輸送秩序確立対策

トラック運送の使命は、物資の安定供給、安全輸送の確保であり輸送秩序を確立することが重要である。そのため、適正な運行計画の策定、確実な点呼の実施及び過労運転等を防止することにより、安全確実な輸送サービスの提供が不可欠であり、それには、長時間労働の是正、適正運賃・料金の収受及び輸送の安全を阻害する行為を防止するため、荷主と密接に連絡・協力して適正な運送取引の確保を図って行くことが必要である。

安全・安心なトラック輸送への信頼を確かなものとするため、安全対策に積極的に取り組むとともに、荷主とトラック運送事業者とのパートナーシップ確立のための次の諸施策を積極的に推進した。また、この取り組みを実効性のあるものとするため、事業の実施に当たっては、関係行政機関と緊密に連携を図った。

(1) 改正貨物自動車運送事業法の周知徹底及び「標準的な運賃」の浸透等による適正な運賃・料金収受の推進

① 改正貨物自動車運送事業法の周知徹底

改正貨物自動車運送事業法について、令和6年度よりドライバーの時間外労働の上限規制が適用されることを踏まえて引き続き事業者が遵守すべき事項等の周知を図るとともに、事業者の法令違反の原因となる不適正な荷主企業等に係る情報収集を行い、荷主の深度化対策が図られるよう行政と情報の共有化を図った。

② 働き方改革への対応に向けた「標準的な運賃」の活用及び原価管理の徹底等による適正運賃・料金の收受

ア 「標準的な運賃」が告示されたことを踏まえ、その内容や届出に係る周知を図るとともに、積極的な活用を促進するための諸施策の展開を図り、また、燃料高騰への対応として運賃届出の際に燃料サーチャージの導入も促進した。

イ 荷主等に対して「標準的な運賃」がトラック運送業界の健全な発展のために必要な制度であることを理解してもらえるよう積極的な周知活動を行った。また、12月13日に神戸運輸監理部兵庫陸運部と共同で荷主団体に「標準的な運賃」に関する協力要請を行った。

ウ 標準的な運賃の考え方を踏まえ、原価意識の強化及び適正運賃収受に繋がるセミナーを開催した。

- ・ 「標準的な運賃活用セミナー（基礎編）」の開催（10月7日姫路、8日神戸）
参加者延べ53名 講師：近代経営システム研究所 代表 森高 弘純氏
- ・ 「標準的な運賃活用セミナー（応用編）」の開催（11月19日神戸、24日姫路）
参加者延べ49名 講師：日本PMIコンサルティング㈱ 代表取締役 小坂 真弘氏
- ・ 物流セミナーの開催（11月2日）参加者100名
第1部 テーマ「トラック事業に関する働き方改革の取組について」
講師：近畿運輸局 自動車交通部 貨物課 課長 後藤 孝行氏
第2部 テーマ「運輸業課の現状と課題」
講師：物流ジャーナリスト・日本物流学会会員 森田 富士夫氏
- ・ 適正運賃収受に向けた新聞広告を活用した広報活動を実施
 - ・ 「標準的な運賃」の周知 2月12日（神戸、読売、朝日）
 - ・ 燃料高騰による運送事業への影響と燃料サーチャージ制度の周知 3月25日（産経）3月27日（神戸、読売、朝日）
- ・ 荷主懇談会（新型コロナウイルス感染症影響により中止）

③ 契約の書面化及び下請・荷主適正取引推進ガイドラインの普及・定着

運賃と料金の区分や附帯作業の内容が明確化された標準的貨物自動車運送約款、契約の書面化及び下請・荷主適正化取引推進ガイドラインについて、トラック運送業界及び荷主に対して更なる周知を行った。

(2) 「働き方改革」の実現に向けた対策の推進

① 長時間労働の是正及び取引環境の改善等働き方改革関連法への適切な対応

ア 「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」の適切な運営

荷主との関係から、トラック運送事業者の自助努力のみで労働時間の短縮が進まないこと、多重的な請負構造から適切な運行管理がなされていない等の困難な状況にあることから、近畿運輸局、兵庫陸運部及び兵庫労働局と連携を図り、協議会の適確な開催・運営に取り組んだ。

- ・ 第12回兵庫県地方協議会（3月1日）（一部WEB開催）

イ 「働き方改革の実現に向けたアクションプラン」等の活用を通じて、時間外労働の上限規制等働き方改革関連法の内容や対応策を周知した。

「トラック事業者のための同一労働・同一賃金対応セミナー」を開催

9月21日（姫路） 9月22日（神戸）参加者 延べ52名

講師：株式会社日通総合研究所プリンシパルコンサルタント 金澤 匡晃氏

② 改善基準告示の見直しに向けた対応

改善基準告示の見直しに向けて、トラックドライバーの労働時間の実態やトラック運送

事業者の改善基準告示への対応について調査を行った。

- ③ ホワイト物流推進運動など荷主との連携による生産性向上に向けた取組
「ホワイト物流」推進運動や「取引環境と長時間労働改善に向けたガイドライン」について、荷主やトラック運送業界に周知を行った。

(3) 輸送秩序を阻害する行為の防止とコンプライアンスの推進

- ① 輸送の安全を阻害する行為の防止や法令遵守の指導
② 運輸安全マネジメント国土交通省認定セミナーの開催
実施機関：(独法)自動車事故対策機構兵庫支所 (6月11日) 参加者 45名
(公財)関西交通経済研究センター (6月16日、17日) 参加者延べ100名

(4) 輸送秩序の改善や確立のための委員会、会議等の開催

- ① 輸送秩序委員会の開催
ア 輸送秩序確立委員会
「事業用自動車総合安全プラン2025」を検討テーマとして検討した。
第1回輸送秩序確立委員会 8月11日：延期、9月30日書面決議
輸送秩序確立小委員会 12月7日
第2回輸送秩序確立委員会 2月15日：延期 3月8日書面決議
② 神戸運輸監理部兵庫陸運部との情報交換
輸送秩序改善連絡会(通称：三木会)の隔月開催

3 適正化事業推進対策

貨物自動車運送事業法第38条に基づき近畿運輸局長から指定を受けた「地方貨物自動車運送適正化事業実施機関」として、関係行政機関の指導の下、適正化事業の効果を発現するための次の諸活動を展開した。

(1) 適正化事業の推進による法令遵守の徹底

- ① 巡回指導は、コロナ禍による緊急事態宣言発出等によりその自粛を余儀なくされ、実施件数が大きく落ち込む中、新規許可事業者、悪質事業者など優先度に応じた効率的な実施及び指摘事項に係る改善報告等の事後チェックの徹底に努めた。
- ア 巡回指導件数(年間目標：840件) 473件(前年度356件)
うち、新規巡回指導(運輸開始後1ヵ月以降、3ヵ月以内) 35件(前年度55件)
特別巡回指導(乗務時間等告示違反に係る事業所) 18件(前年度8件)
個別指導(配置車両5両未満の霊柩事業所等) 9件(前年度1件)
- イ 重点指導項目(事業計画・社会保険等)に係る未改善事業所の行政通報 10件(改善指導件数:34件)
- ウ 悪質性の高い営業所に係る行政通報 0件(前年度0件)
- ② 指導項目のうちワースト上位を占める項目(点呼、運行指示書、特定運転者に対する指導及び適性診断、運輸安全マネジメント)の改善に向けた重点的な取組み
- ・深夜早朝時における対面点呼の実施率向上に向け、運行管理補助者制度の活用を促進
 - ・過労運転を防止するため、運行指示書作成の必要性及び指示内容の正しい理解を求めた
 - ・特定運転者指導内容の正しい理解を深めるとともに適性診断の受診を推進
 - ・未だに取り組みのない事業者に対する運輸安全マネジメント制度の活用を促進
 - ・その他、関係法令の改正に伴うタイムリーな情報提供及び事業者指導
- ③ 適正化事業指導員に係る研修の充実、資質の向上
- ア 適正化事業指導員全国研修「特別研修」 2名受講(11月11～12日)
イ 適正化事業指導員全国研修「スキルアップ研修」 2名受講(3月29日)
ウ 産業カウンセラー養成研修 1名受講(6月9～11日)

(2) 安全性評価事業(Gマーク認定制度)の推進

利用者が、より安全性の高い事業者を選びやすくするための環境整備として、全国貨物自動車運送適正化事業実施機関（(公社)全日本トラック協会）が認定・公表する安全性評価事業（優良事業所認定制度）について、地方実施機関として同認定制度の周知とともに認定取得を推進した。

① 安全性優良事業所の認定状況

【兵庫県】2021年度申請事業所	268件（申請受付期間7月1～14日）
2021年度認定事業所	260件（認定事業所 計1031件・取得率30.0%）
【全国】2021年度申請事業所	7,280件
2021年度認定事業所	7,099件（認定事業所 計27,898件・取得率32.0%）

② 認定申請説明会の開催

- ・安全性評価事業（Gマーク認定制度）説明会（5月13日、19日）
（両日とも新型コロナウイルス感染症影響により中止）

③ 荷主等利用者に対する広報

- ・神戸新聞への広告掲出（6月）
- ・ラッピングトラック走行による地域社会への更なる認知度アップのための広報

(3) 消費者対策

① 引越、宅配便に関する輸送相談

② 苦情申告に対する適確・迅速な対応

運送事業者、荷主、一般消費者からの苦情等への対応 76件（前年度 51件）
[内訳] 危険運転等46件、宅配関係等3件、引越等6件、その他21件

③ 引越管理者講習の充実、引越事業者優良認定制度の推進、改正標準引越運送約款の周知及び引越繁忙期に係る分散引越の広報

④ 行政機関や消費者生活センターとの連携による的確・迅速な対応

- ・行政機関や消費者生活センターとの情報交換会（新型コロナウイルス感染症影響のため中止）

(4) 行政との連携強化等

① 適正化事業実施機関の中立性・透明性保持を目的とした兵庫県評議委員会の開催

- ・第32回兵庫県適正化事業実施機関評議委員会（R4.3.8）

② 兵庫陸運部担当官と適正化指導員との連絡会議（毎月1回）

③ 兵庫県過積載防止対策連絡会議に参画

ア 第52回兵庫県過積載防止対策連絡会議（11月）

イ 強化月間を設け、道路情報掲示板や横断幕、街頭での啓発活動（2月：街頭での啓発中止）

④ 兵庫陸運部が開催する整備管理者選任後研修の開催を支援（10～2月・14回）

4 交通及び労災事故防止対策

「トラック事業における総合安全プラン2025（2025年までに死者数と重傷者数の合計970人以下）」の達成に向け、数値目標として設定された「車両台数1万台当たりの死者数と重傷者の合計を6.5人以下」を目指し、以下の諸施策を推進した。

(1) 交通事故防止対策

① 事故防止研修・事故防止大会の開催

ア 運行管理者試験事前講習会（7月20日、21日 延べ89名、1月27日、2月3日、22日 延べ121名）

- ・講師：関西交通経済研究センター 主任研究員 田岡 哲哉 氏

イ 健康起因事故防止対策セミナー（6月4日 29名）

- ・講師：SOMPO リスクマネジメント社 モビリティコンサルティング部
シニアコンサルタント 羽賀 俊之 氏

ウ 運輸安全マネジメント認定セミナー

（姫路6月11日、神戸6月16、17日、3月9日 延べ184名）

- ・講師：関西交通経済研究センター 主任研究員 田岡 哲哉 氏
事故対策機構 兵庫支所 藤林 裕記 氏

エ 初任運転者特別講習（9月13日、1月24日 延べ43名）

・講師：関西交通経済研究センター 主任研究員 下谷 富雄 氏
事故対策機構 大阪主管支所 藤原 秀一 氏
事故対策機構 兵庫支所 藤林 裕記 氏

オ 飲酒運転防止セミナー（11月2日 36名）

・講師：兵庫県警察本部 交通企画課 警部 梶野 宏和 氏
カ 交通事故防止大会（12月3日 50名）

・講師：兵庫県警察本部 交通企画課 警部 梶野 宏和 氏
兵庫県陸運部 整備部門専門官 植木 峰雄 氏
JAF 兵庫支部 ロードサービス隊 主管 山本 浩昭 氏

キ プラン2025目標達成セミナー（1月28日 12名）

・講師：SOMPOリスクマネジメント株式会社
リスクマネジメント事業部 主任コンサルタント 柿野 拓志 氏

ク 安全走行に活かそう！健康管理セミナー～定期健康診断の有効活用～（6月9日）
（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

② 第49回トラックドライバー・コンテスト兵庫県大会の開催（7月10日 27名）

③ 適性診断の効率受診のためのナスバネット機材（4台）の貸し出し

・利用会員数 29社

④ 安全運転教育用DVDの貸し出し

・貸出本数 476本（本部353本、東部支部20本、明石支部14本、西播支部89本）

⑤ 無事故無違反に挑戦する「チャレンジ100」運動への参加

（期間：10月1日～1月8日 100日間）

・参加チーム 1,218チーム（12,180名）達成864チーム（達成率70.9%）

⑥ 交通安全運動の実施

ア 春、秋の全国交通安全運動（春4月6日～15日、秋9月21日～30日）

・県下各地（13支部）において「交通安全啓発巡回パトロール」を実施

・「全国交通安全運動ポスター」を作成し、会員事業所に配布

・ラジオ放送を活用した啓発スポット放送を実施

イ 県主唱 年末の交通事故防止運動（12/1～10）

・ラジオ放送を活用した啓発活動を実施

⑦ 県下の小学校等において児童等を対象にした「トラック交通安全教室」の開催

・実施回数 19回

⑧ 県下の新入小学生へ小学校を通じ「交通安全啓発下敷」の贈呈

・贈呈数 50,256枚（783校）

（贈呈式は、新型コロナウイルス感染症影響により中止）

⑨ 「正しい運転・明るい輸送運動」（全ト協主唱）の実施

年末年始の輸送繁忙期（期間：11月16日～1月10日）において、「兵ト協ニュース」などで交通事故防止等に関する広報を行った。

⑩ 近畿運輸局が実施する「年末年始の安全総点検」（期間：12/10～1/10）への協力

自主点検等を通じ、年末年始の安全確保と事故防止の徹底を図るため、「点検表」を会員事業者へ送付し各項目の点検を実施、結果を取り纏め行政へ報告した。（628社）

⑪ 交通遺児のための募金活動

・6月18日 （公財）交通遺児等育成基金へ 500,000円 寄贈

（同日、同会長から当協会会長に対し感謝状贈呈）

⑫ 交通安全祈願祭並びに交通事故犠牲者慰霊祭の実施

秋の全国交通安全運動期間中の9月21日及び1月12日に生田神社会館で実施

⑬ 年度末の交通事故防止啓発活動

交通量の増加する年度末に新聞を活用し啓発活動を実施

⑭ 小中学校の児童に向けた交通安全教育用DVD（トラックを主眼としたもの）の作成

(2) 交通事故防止に効果のある機器導入、取り組みに対する助成

① 機器導入に対する助成

ア	ドライブレコーダー	867 台
イ	安全装置（バックモニター等）等	715 台
ウ	アルコール検知器	49 台
エ	血圧計	53 台

② 取り組みに対する助成

ア	適性診断受診料	
	・一般診断	8,075 名
	・初任、適齢診断	4,809 名
イ	運行管理者基礎講習及び一般講習受講料	
	・一般講習	2,459 名
	・基礎講習	732 名
ウ	運転免許経歴証明書交付手数料	
	・24,242 名（「チャレンジ100」12,177 名含む）	
エ	ドライバー等安全運転教育訓練受講料	
	クレフィール湖東交通安全研修所等における研修	
	・（公社）全日本トラック協会設定コース受講者 38 名（特別研修 28 名、一般研修 10 名）	
	・兵ト協設定コース（セーフティ&エコドライブ研修 16 名）	
オ	初任運転者安全教育受講料	
	・1 名	
カ	睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査料	
	・834 名	
キ	健康診断受診料	
	・16,559 名	
ク	脳ドック受診料	
	・32 名（9 社）	

(3) 労働災害事故の防止

陸上貨物運送事業の労働災害発生の防止に向けて、労働災害防止計画の推進と陸運業労働者の安全及び健康確保を目指し、関係機関と連携し以下の対策を推進している。

- ① 改善基準告示の遵守、過労防止対策の推進
- ② 研修会を通じた労働災害事故防止、労災保険収支改善の啓発活動の実施
- ③ 荷積み・荷下ろし等の荷役作業時の労災事故防止のために作業環境改善について、荷主への理解・協力要請
- ④ 巡回指導時に啓発リーフレットを活用した情報提供、相談業務の推進
- ⑤ 健康診断の受診、睡眠時無呼吸症候群（SAS）、新型インフルエンザ等対策の推進
- ⑥ 陸上貨物運送事業労働災害防止協会兵庫支部との連携を密にし、労働災害防止に向けた諸活動の実施

5 環境・省エネ対策

社会との共生を図りトラック運送業界の持続的発展を目指すため、地球環境の保全、環境負荷の低減に向けた業界の自主的取り組みである新・環境基本行動計画を踏まえつつ、低炭素社会実行計画に沿い、行政や（公社）全日本トラック協会と連携を図りながら、次の諸事業に積極的に取り組んだ。

(1) 環境対応車の導入促進及び最新規制適合車への代替促進のための助成

①	環境対応車等の購入、リースに係る費用助成	
ア	天然ガス車（CNG）の導入	1 台
イ	ハイブリッド車（Hyb）の導入	37 台
ウ	クリーンディーゼル車（28年排ガス基準適合車）の導入	649 台
②	最新規格適合車購入資金借り入れに対する近代化基金を利用した利子補給	
	・ハイブリッド車の購入	（1 台）

(2) エコドライブの促進のための助成

① NO_x・PMの排出削減、燃料消費削減に効果のある機器の導入促進

ア エコドライブ管理システム(EMS)用機器導入費用助成

- ・車載器の導入 545 台
- ・事務所用機器の導入 1 台

イ エコタイヤ装着費用助成

- ・新品タイヤの装着 1,863 本
- ・リトレッドタイヤの装着 193 本

ウ アイドリングストップ促進のための備蓄マット等補助装置導入費用助成

(一社)兵庫県トラック協会

- ・蓄熱マット等の導入 28 枚
- ・蓄冷式クーラの導入 7 台

(公社)全日本トラック協会

- ・エアヒーターの導入 6 台
- ・車載バッテリー式冷房装置の導入 17 台

② エコドライブ研修の受講費用助成

- ・エコドライブ研修受講 (新型コロナウイルス感染症影響により中止)

(3) グリーン経営等の認証取得の促進

地球温暖化対策の一環として、トラック運送事業者による自主的、継続的な環境改善への取り組みを支援した。

① 環境マネジメントシステム認証取得費用助成

- ア グリーン経営の認証取得 38 事業所
- イ エコアクション 21 の認証取得 2 事業所
- ウ ISO14001 の認証取得 0 事業所

② グリーン経営講習会の実施 (1 月) (新型コロナウイルス感染症影響により 1 回のみ開催)

(4) 排ガスクリーン化対策(ディーゼルクリーン・キャンペーン)等

地球環境に配慮した走行の実現のため、関係行政機関等と連携した車両点検整備の確実な実施や不正軽油使用排除の啓発等を行った。

- ① ディーゼル黒煙、不正軽油排除等街頭検査 実績 3 回
- ② ディーゼルクリーン・キャンペーン 不正改造排除運動 6 月
点検整備推進運動 9 ~ 10 月

(5) 環境キャンペーン運動等の実施

エコドライブ推進月間(11 月)における環境キャンペーン・エコドライブ運動等の実施

① 環境キャンペーンの実施

県下各地(10 支部)にて、環境対策への取り組みを一般の方々に PR

② エコドライブ運動の実施

ア 「兵庫県トラック協会」、「ラジオ関西」、「道の駅(県下 36 箇所)」のコラボ形式で、エコドライブ啓発活動を実施、また、環境と物流を考えるフォーラム開催について広報を行った。

イ エコドライブ意識調査の実施

会員事業者の協力を得て、所属ドライバーにエコドライブチェックシートによる自己採点を実施、ドライバーが自身の運転を振り返りチェックすることでエコドライブの意識向上を図るとともに、報告されたチェック結果を分析し、その周知啓発を図った。

※ 報告数：163社（2,628名）

ウ エコドライブ運動の一環として、2月にエコドライブ推奨ラジオCMを放送し、会員事業者、トラックドライバー等へエコドライブ啓発を行った。

(6) 環境と物流を考えるフォーラムの開催

開催趣旨：「トラックが社会に果たしている役割や、環境対策への取り組み、社会との共生を目指した交通事故防止などについて広く理解いただき、併せて、トラック運送業界及び会員事業者の環境改善への取り組みの有効性を知っていただく」

開催日：令和3年11月26日 開催場所：兵庫県トラック総合会館

参加者：55名

- 内容：① 講演Ⅰ「トラック業界におけるカーボンニュートラルについて
～どのようにカーボンニュートラルに対応出来るか～」
・講師：国土交通省 自動車局 貨物課 総括課長補佐 長瀬 洋裕 氏
- ② 講演Ⅱ「カーボンニュートラル社会で変わる自動車業界
～生き残る企業とは～」
・講師：日刊自動車新聞社 電子版担当部長兼電子版編集長 野元 政宏 氏
- ③ エコドライブチェックの取り組み報告
・報告者：公益財団法人関西交通経済研究センター 古賀 圭郁 氏

(7) カーボンニュートラルへの取り組み

会員向けに「トラック事業者のためのカーボンニュートラル基礎講座（動画）」を作成し、兵ト協ホームページに公開した。

6 緊急輸送対策

今後とも予想される大規模災害発生時に備え、国や地方自治体と連携し、緊急・救援物資輸送を迅速に行うため以下の施策を実施した。

(1) 令和3年8月の大雨に伴う緊急物資輸送

令和3年8月11日以降に、西日本を中心に発生した大雨による被害が発生したことから、西宮市より要請があり、次の通り輸送を行った。

- ・期間：8月13日～8月20日
- ・避難所感染症対策キット及び毛布等の輸送 4tトラック 8台
- ・輸送実施：(株)ユービーエム、津門(株)、三光運送(株)、ケイエム運輸(有)、井阪運輸(株)、ジェイカス(株)

(2) 鳥インフルエンザの発生に伴う緊急物資輸送

令和3年11月に発生した鳥インフルエンザに対して兵庫県より要請があり、次の通り輸送を行った。

- ・期間：11月17日～12月2日
 - ・焼却処分する鶏及び資材等の輸送 大型トラック 1台、4tトラック 80台
 - ・リフトオペレーター 1名
 - ・輸送実施：日本通運(株)、佐川急便(株)、明石運輸(株)、稲田運送(株)
- ※3月23日 兵庫県農政環境部から感謝状贈呈

(3) 防災訓練

- ① 令和3年度 関西広域応援訓練（図上訓練 WEB開催） 10月15日
- ② 令和3年度 福井県原子力防災訓練における緊急物資輸送訓練 10月30日

(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)

- ③ 大阪湾・播磨灘排出油等防除協議会「情報伝達訓練」 11月18日
- ④ 令和3年度 関西広域応援訓練(実働訓練) 三木広域防災拠点 11月26日
大型車両1台及びフォークリフトオペレーター1名参加(明石支部)
- ⑤ 神戸市災害時物資円滑供給検討会 図上訓練 神戸市役所 12月1日
- ⑥ 令和3年度 近畿府県合同防災訓練
三木広域防災拠点、西脇市民病院、神戸空港、兵庫県災害医療センター 外 12月5日
参加車両2台(神戸中央支部、北播支部 各1台)

7 税制対策等

トラック運送事業の輸送コスト抑制を図るため、軽油引取税の旧暫定税率の廃止、自動車関係諸税の軽減や高速道路通行料の引き下げ及び割引制度の拡充等について関係機関等に要望を行った。また、兵庫県に対しては、運輸事業振興助成交付金の全額交付について要望を行った。

さらに、新型コロナウイルス感染拡大による輸送量の減少に加え、燃料価格の高騰を受けた経営危機を打開するため、全日本トラック協会、全国ハイヤー・タクシー協会、日本バス協会の自動車運送3団体による「燃料価格高騰経営危機突破総決起大会」が開催され、自民・公明の政権与党の国会議員に対し、対策の実現を訴えた。

- ① 政党への要望行動
 - ・自由民主党兵庫県支部連合会への令和4年度予算(政府・県)に関する要望、意見交換会(9月9日、3月17日WEB会議)
 - ・自由民主党神戸市議員団への令和4年度予算に関する要望、意見交換会(10月5日、3月24日)
 - ・公明党兵庫県本部との政策要望懇談会(7月5日WEB会議)
 - ・地元国会議員への各支部における令和4年度税制改正・予算に関する要望(11月)
 - ・自由民主党兵庫県支部連合会への令和4年度税制改正・予算に関する要望(10月26日)
 - ・公明党兵庫県本部への令和4年度税制改正・予算に関する要望(11月11日)
- ② 兵庫県知事への運輸事業振興助成交付金に関する要望(11月2日)
- ③ 燃料価格高騰経営危機突破総決起大会(兵ト協正副会長参加)
 - ・自民党 12月2日 11:00 自由民主党本部 8階「大ホール」
 - ・公明党 12月2日 12:30 第一ホテル東京 4階「プリマヴェーラ」
- ④ 兵庫県商工会議所連合会に対する燃料価格高騰及び「標準的な運賃」に係る協力要請(12月13日 兵庫陸運部同行)

8 中小企業近代化対策

トラック運送事業の経営革新を図るため、(公社)全日本トラック協会と連携し、中小企業新事業活動促進法の普及・促進に努めるとともに、次の事業を実施した。

(1) 経営改善への取り組み、効率的な事業経営の促進

- ① 総合経営診断受診の促進
 - ・診断受診料の助成
(一社)兵庫県トラック協会 3社
- ② 経営分析のための経営実態調査の実施
経営実態調査の資料提出 24社(全国2,053社)
- ③ 信用保証協会保証料助成事業の実施
セーフティネット制度利用に係る信用保証協会保証料及び利子補給の助成
 - ・信用保証料助成 4件
 - ・利子補給助成 288件

(2) 輸送効率向上とIT化の促進

- ① 日本貨物運送協同組合連合会と連携

- ・ 188 協同組合加入 3,908 事業者 (令和 4 年 3 月末現在)
(参考) 兵庫県 16 協同組合加入 146 事業者 (令和 4 年 3 月末現在)
- ② 中小トラック運送事業者のための IT 活用セミナーの開催
12 月 6 日 兵庫県トラック総合会館 参加者 10 名

(3) 新型コロナウイルス感染症予防対策特別支援措置

新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている会員事業者に対し、新型コロナウイルス感染症防止に係る物品(体温計、アルコール検知器、マスク、消毒液(アルコール、次亜塩素酸)、感染対策パーテーション等)購入助成を実施した。(147 件)

9 労働力の確保及び人材育成

近年、少子高齢化の進行等により、トラック運送事業においても良質な労働力を確保することが困難となっていることから、労働力の確保及び人材育成のため次の事業を実施した。

(1) 労働力確保対策の推進

- ① 新規採用ドライバー等の準中型免許を含めた運転免許取得に対する助成
(一社)兵庫県トラック協会 大型 147 名・中型 52 名・準中型 7 名・けん引 38 名
8t 中型限定解除 11 名・5t 限定(準中型)解除 3 名
(公社)全日本トラック協会 準中型 6 名・5t 限定(準中型)解除 5 名
- ② テールゲートリフター導入に対する助成 82 台(55 社)
- ③ 人材確保等支援助成(ドライバーの求人募集に係る費用の助成) 68 社
- ④ トラック運送事業者のための人材確保セミナーの開催
10 月 11 日 兵庫県トラック総合会館 参加者 9 名
- ⑤ 働きやすい職場認証制度セミナーの開催
8 月 5 日 兵庫県トラック総合会館 参加者 15 名
- ⑥ 高校生を対象とした就職説明会等でのトラック業界のアピール
・就職フェア for 定通 2022 7 月 17 日 神戸市立摩耶兵庫高等学校
- ⑦ ハローワークと連携しトラックドライバー採用に向けた就職ガイダンスを開催した(5 回開催)
神戸(7 月 7 日)、伊丹(10 月 15 日)、加古川(10 月 20 日)、西宮(10 月 26 日)、明石(11 月 29 日)
- ⑧ 「トラックの日」広報活動 10 月 8 日
サンテレビ特別 PR 番組「キヨピーが迫るトラックの日 SP~知られざるトラック輸送の世界~」を制作・放送
- ⑨ テレビ CM、新聞広告を利用した広報
人材確保の一環としてトラック輸送の重要性等を広く一般に広報

(2) 人材育成対策の支援

- ・ 青年部会の活動支援 全国物流青年経営者中央研修会(2 月)
- ・ 中小企業大学校(関西校)受講料助成 7 名

10 広報対策

荷主企業や一般消費者に運送業界の取り組みを宣伝し、更に消費者が必要とする情報の提供を行うとともに、国や(公社)全日本トラック協会、当協会の事業を会員に周知するため、広報活動を実施した。

(1) ホームページの活用

ホームページを業界内外に向けた情報発信の基盤的役割を担うツールとして位置づけ、コンテンツの充実を図るとともに、年間を通じてタイムリーな情報提供を行った。

(2) 月刊会報誌「兵ト協ニュース」の発行

月刊会報誌「兵ト協ニュース」を12回（1回約2,100部）発行し、会員事業者、関係行政機関、都道府県トラック協会等へ配布し、協会の活動状況、行政機関からの連絡事項、講習会等の案内等、会員向けの情報提供に努めた。

(3) 新聞広告、ラジオ放送等の活用

安全運転、環境に優しい運転、引越の際のポイントやトラックドライバーの労働条件改善に関することを一般市民に広報した。

(4) トラックの日（10月9日）のPR活動

交通安全、交通公害の防止への取り組みやトラック輸送が国民生活や産業活動になくてはならないものであることを広くアピールし、トラック輸送のイメージアップを図ることを目的に実施した。

- ・トラックの日の行事検討プロジェクト会議の開催
トラックの日の行事について企画・運営等を検討
3回開催(7月20日、9月6日)

ア 街頭キャンペーン活動

- ・実施期間、場所 10月9日前後 県下各地域(7支部)

イ トラックの日イベント（新型コロナウイルス感染症影響により中止し、代替企画としてサンテレビでPR番組を制作・放送）

11 地区輸送サービスセンター活動の強化等

トラック運送事業に関し、市民に対する情報の提供や利用者からの苦情に対応し、安全で安心できる良質のトラック輸送サービスの向上を図るため、支部における次の諸活動に対し支援した。

- (1) 市民に対する標準引越約款や新消費者保護関連法令に関する情報等の提供
- (2) 荷主、一般消費者からの苦情や相談業務
- (3) 交通事故防止や環境保全等に関する啓発運動等の実施

12 業種別専門輸送対策の実施

部会において、業種別諸課題について迅速かつ的確な対応を図った。

13 その他

地区輸送サービスセンター及び兵庫県トラック総合会館、西部研修会館の効率的な管理運営に努めるとともに、必要な修理・修繕を行う等維持管理に努めた。

第2表 表彰関係

1 叙勲（旭日小綬章）

福永征秀氏	信栄運輸株式会社	令和3年11月3日
（旭日双光章）		
堀秀夫氏	和歌山運送株式会社	令和3年4月29日

2 国土交通大臣表彰

経営功労者

大亀保彦氏	株式会社大木産業	令和3年12月9日
-------	----------	-----------

運転者

増田敏明氏	栄進急送株式会社	令和3年12月9日
松下高志氏	成山運輸株式会社	令和3年12月9日
矢野昭博氏	石見サービス株式会社	令和3年12月9日
角井芳信氏	株式会社山口運送	令和3年12月9日
鈴木亮一氏	池田興業株式会社	令和3年12月9日
島崎祥三氏	株式会社吉富運輸	令和3年12月9日
桑井辰造氏	播州商運倉庫株式会社	令和3年12月9日
田場典一氏	株式会社新宮運送	令和3年12月9日

3 近畿運輸局長表彰

経営功労者

日下部昇吾氏	株式会社八鹿通送	令和4年2月17日
--------	----------	-----------

永年勤続（中間管理者）

櫻井典子氏	中播運輸工業有限会社	令和4年2月17日
浅井泰博氏	大丸運輸株式会社	令和4年2月17日
鈴木宏昭氏	株式会社ヨシダ商事運輸	令和4年2月17日
石野真弓氏	石見サービス株式会社	令和4年2月17日
幸野信也氏	株式会社ゼロ・プラス西日本	令和4年2月17日

永年勤続（運転者）

川井健氏	近畿システム管理株式会社	令和4年2月17日
中島秀樹氏	堀部運送株式会社	令和4年2月17日
松本幸一郎氏	大丸運輸株式会社	令和4年2月17日
松本常和氏	株式会社ヨシダ商事運輸	令和4年2月17日
森田正光氏	株式会社飯尾運輸	令和4年2月17日
小畑義洋氏	株式会社タマエース	令和4年2月17日
山下博之氏	石見サービス株式会社	令和4年2月17日
土井俊平氏	総合警備保障株式会社	令和4年2月17日
橋本和雄氏	産興運輸株式会社	令和4年2月17日
河西一雄氏	株式会社浅井	令和4年2月17日
池澤忠氏	京阪運送株式会社	令和4年2月17日
熊谷慎也氏	国田運送有限会社	令和4年2月17日
吉田泰朗氏	飛田運送株式会社	令和4年2月17日
石川則之氏	ヤクルトロジスティクス株式会社	令和4年2月17日
井置和彦氏	窪商運株式会社	令和4年2月17日

松 木 健次郎 氏 株式会社三洋運輸 令和 4 年 2 月 17 日

安全性優良事業所(Gマーク)
有馬運輸株式会社 本社営業所 令和 3 年 11 月 30 日
河野トラック株式会社 本社 令和 3 年 11 月 30 日
株式会社龍野塩回送店 本社営業所 令和 3 年 11 月 30 日
株式会社日高興産運輸 本社営業所 令和 3 年 11 月 30 日

4 兵庫陸運部長表彰

安全性優良事業所(Gマーク) 21 社(23 事業所) 令和 3 年 11 月 30 日

運行管理者
藤 原 敦 氏 株式会社合通ロジ 令和 3 年 8 月 24 日
武 内 康 朗 氏 株式会社三洋運輸 令和 3 年 8 月 24 日

5 (公社)全日本トラック協会会長表彰

優秀運転者
金十字賞 9 人 令和 3 年 12 月 2 日
銀十字賞 22 人 令和 3 年 12 月 2 日
事業役員 8 人 令和 4 年 3 月 3 日
事業所 2 団体 令和 4 年 3 月 3 日
従業員 5 人 令和 4 年 3 月 3 日

6 (一社)兵庫県トラック協会会長表彰

事業役員 10 人 令和 3 年 6 月 18 日
従業員 3 人 令和 3 年 6 月 18 日
運 転 者 10 人 令和 3 年 6 月 18 日

II 組 織 等

第1 組 織 の 概 要

1 事 務 所 神戸市灘区大石東町2丁目4番27号

2 会 員 数 2,105 社
(令和4年3月31日現在)

3 本年度中の会員の異動

入 会 35 社
退 会 35 社

4 業種別会員の内訳

一 般 1,961 社
一般(特別積合) 30 社
特 定 4 社
霊 柩 45 社
利 用 運 送 65 社
計 2,105 社

5 役 員 等

理 事 56 人
会 長 1 人
副 会 長 6 人
常 任 理 事 15 人
専 務 理 事 1 人
常 務 理 事 1 人
理 事 32 人
監 事 3 人
名 誉 顧 問 1 人
顧 問 2 人
相 談 役 4 人

6 職 員 24 人
(令和4年3月31日現在) 男 子 17 人
女 子 7 人

第2 組 織 の 運 営

1 (一社)兵庫県トラック協会関係

(1) 総 会

第63回定時総会 令和3年6月18日 ANAクラウンプラザホテル神戸

- ・令和2年度事業報告(案)を承認
- ・令和2年度公益目的支出計画実施報告(案)を承認
- ・令和2年度計算書類(案)(貸借対照表、正味財産増減計算書)の承認についての決議
- ・理事、監事の選任について

(2) 理 事 会

- 第1回 令和3年6月1日 (書面開催)
・令和3年度交付金事業会計補正予算(案)を承認
・令和2年度事業報告及びその附属明細書の承認について
・令和2年度計算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書)及びその附属明細書等を承認
・会員の入会を承認
・役員候補者推薦(案)を承認
・令和2年度事業報告及びその附属明細書を承認
・令和2年度公益目的支出計画実施報告を承認
・定款第28条第7項に基づく業務執行状況の報告
- 臨時理事会 令和3年6月18日 ANAクラウンプラザホテル神戸
・常任理事、常務理事の選定
- 第2回 令和3年11月16日 兵庫県トラック総合会館
・会員の入会を承認
・令和3年度9月末における収支予算の執行状況の報告
・交通安全啓発活動における兵庫県警察のキャラクター使用(案)の承認
・定款第28条第7項に基づく業務執行状況の報告
- 第3回 令和4年3月22日 兵庫県トラック総合会館
・令和3年度交付金事業会計補正予算(案)及び交付金事業運営関連特別会計補正予算(案)を承認
・令和4年度事業計画(案)を承認
・令和4年度一般会計収支予算(案)及び研修会館特別会計収支予算(案)を承認
・令和4年度交付金に係る収支予算及び事業計画(案)並びに交付金事業運営関連特別会計収支予算(案)を承認
・第46回近代化基金融資等の公募枠(案)を承認
・会員の入会を承認
・会長表彰候補者を承認
・定款第28条第7項に基づく業務執行状況の報告

(3) 常 任 理 事 会

- 第1回(総務委員会合同) 令和3年5月21日 (書面開催)
・令和3年度第1回理事会上程議案を承認
- 第2回(総務委員会合同) 令和3年10月29日 兵庫県トラック総合会館
・令和3年度第2回理事会上程議案を審議
- 第3回(総務委員会合同) 令和4年3月7日 兵庫県トラック総合会館
・令和3年度第3回理事会上程議案を審議

(4) 会 長 ・ 副 会 長 会 議

- 第1回 令和3年4月19日 兵庫県トラック総合会館
・新型コロナウイルス対策の対応について協議
・常任理事会、理事会及び定時総会の開催方法について協議
- 第2回 令和3年5月21日 兵庫県トラック総合会館
・常任理事会、理事会及び定時総会の開催方法について協議
・当面の諸課題について協議
- 第3回 令和3年6月18日 兵庫県トラック総合会館
・総会議案について協議
- 第3回 令和3年7月26日 兵庫県トラック総合会館
・当面の諸課題について協議
- 第4回 令和3年9月21日 生田神社会館

- ・当面の諸課題について協議
- 第5回 令和3年10月29日 兵庫県トラック総合会館
- ・当面の諸課題について協議
- ・常任理事会上程議案について協議
- 第6回 令和3年12月9日 兵庫県トラック総合会館
- ・当面の諸課題について協議
- 第7回 令和4年1月12日 兵庫県トラック総合会館
- ・当面の諸課題について協議
- 第8回 令和4年3月7日 兵庫県トラック総合会館
- ・当面の諸課題について協議
- ・常任理事会上程議案について協議

(5) 常任理事・支部長連絡会議

- 第1回 令和3年12月9日 兵庫県トラック総合会館
- ・「標準的な運賃」届出促進について協議
- ・令和4年度トラック関係施策に関する要望活動結果について

(6) 委員会

令和3年度における各委員会では、トラック運送事業が国内物流の大半を担う公共的な輸送機関として使命の達成と社会との共生を図るため、交通安全、事故防止、環境対策、輸送サービスの向上及び業界の近代化・合理化対策、労働力確保対策等、各般にわたる諸対策事業について協議した。

① 総務委員会

- 第1回（常任理事会合同） 令和3年5月21日 （書面開催）
- 第2回 令和3年8月2日 兵庫県トラック総合会館
- ・副委員長の選任
- ・令和4年度トラック関係施策に関する要望活動について
- ・協会荷物配送業務の委託について協議
- ・「標準的な運賃」に係る届出について
- 第3回（常任理事会合同） 令和3年10月29日 兵庫県トラック総合会館
- 第4回（常任理事会合同） 令和4年3月7日 兵庫県トラック総合会館

② 物流政策・交付金委員会

- 第1回 令和3年5月10日 （書面開催）
- ・令和4年度税制改正要望事項（案）を承認
- ・令和3年度運輸事業振興助成交付金事業会計補正予算（案）を承認
- ・令和2年度運輸事業振興助成交付金事業報告について
- ・令和2年度運輸事業振興助成交付金事業会計及び交付金事業運営関連の特別会計に係る決算報告を承認
- ・第44回近代化基金融資公募結果の報告
- 第2回 令和3年8月17日 兵庫県トラック総合会館
- ・副委員長の選任
- ・令和3年度物流政策事業計画（案）を承認
- ・令和4年度トラック関係施策に関する要望活動について
- 第3回 令和4年2月25日 （書面開催）
- ・令和3年度物流政策事業報告（中間）
- ・令和4年度物流政策事業計画（案）を承認
- ・令和3年度運輸事業振興助成交付金事業会計補正予算（案）等を承認
- ・令和4年度運輸事業振興助成交付金事業会計収支予算（案）及び事業計画（案）を承認
- ・令和4年度交付金事業運営関連特別会計収支予算（案）を承認

- ・第46回近代化基金融資推薦公募枠（案）を承認

③ 交通対策委員会

第1回 令和3年8月3日 兵庫県トラック総合会館

- ・副委員長の選任
- ・令和3年度交通対策委員会関係事業計画（案）について協議
- ・令和3年度トラックの日のイベントについて協議
- ・「交通安全教室」用DVD作成について協議

第2回 令和4年2月15日（書面開催）

- ・令和3年度交通対策委員会関係事業報告（中間）
- ・令和4年度交通対策委員会関係事業計画（案）を承認

④ 環境対策委員会

第1回 令和3年8月4日 兵庫県トラック総合会館

- ・副委員長の選任
- ・令和3年度環境対策委員会関係事業計画（案）について協議
- ・令和3年度環境キャンペーンについて

第2回 令和4年2月17日（書面開催）

- ・令和3年度環境対策委員会事業報告（中間）
- ・令和4年度環境対策委員会関係事業計画（案）を承認

環境対策小委員会（9/10、10/6-書面開催）

⑤ 輸送秩序確立委員会

第1回 令和3年9月15日（書面開催）

- ・令和3年度事業計画に基づく活動方針について協議

第2回 令和4年2月15日（書面開催）

- ・令和3年度事業報告（中間）
- ・令和4年度事業計画（案）を承認

輸送秩序確立小委員会（12/17）

(7) 監 査 等

① (一社)兵庫県トラック協会監事監査 令和3年5月7日 兵庫県トラック総合会館

- ・令和3年度事業報告・計算書類及び附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書など、理事の職務執行について監査

② 近畿運輸局

- ・令和2年度運輸事業振興助成交付金事業実施報告

令和3年5月26日 大阪合同庁舎第4号館

- ・令和3年度運輸事業振興助成交付金事業計画及び資金計画

令和3年5月26日 大阪合同庁舎第4号館

- ・令和3年度運輸事業振興助成交付金事業の変更申請

令和4年2月22日 大阪合同庁舎第4号館

③ 兵庫県

- ・令和2年度運輸事業振興助成交付金事業実施報告

令和3年5月13日 兵庫県庁

- ・令和3年度運輸事業振興助成交付金事業計画及び資金計画

令和3年5月19日 兵庫県庁

- ・令和3年度運輸事業振興助成交付金事業の変更申請

令和4年2月22日 兵庫県庁

2 (公社)全日本トラック協会関係

(1) 総 会

- 第 98 回通常総会 令和 3 年 6 月 24 日 第一ホテル東京
- ・令和 2 年度事業報告書並びに計算書類(貸借対照表(案)、正味財産増減計算書(案)、付属明細書(案)、財産目録(案)、収支計算書(案))の承認について
 - ・理事、監事、会計監査人の選任(案)並びに会長候補者の選定(案)について

(2) 理 事 会

- 第 190 回 令和 3 年 6 月 3 日 (書面開催)
- ・令和 2 年度事業報告書並びに計算書類(貸借対照表(案)、正味財産増減計算書(案)、収支計算書(案))等について
 - ・会員の代表者変更(案)について
 - ・第 98 回通常総会の招集について

- 第 191 回 令和 3 年 6 月 24 日 第一ホテル東京
- ・会員の入退会(案)について
 - ・会長、副会長、理事長、常任理事等の選定(案)について

- 第 192 回 令和 3 年 7 月 8 日 第一ホテル東京
- ・会員の入退会(案)について
 - ・副会長の選定(案)について

- 第 193 回 令和 3 年 12 月 2 日 第一ホテル東京
- ・会員の入退会及び代表者の変更(案)について
 - ・令和 4 年度事業計画書骨子(案)について
 - ・令和 3 年度優秀運転者顕章候補者(案)について
 - ・令和 4 年度主要会議・行事開催日程(案)について

- 第 194 回 令和 4 年 3 月 3 日 第一ホテル東京
- ・令和 4 年度事業計画書(案)について
 - ・令和 4 年度一般会計収支予算書(案)、交付金特別会計収支予算書(案)、鈴木基金特別会計収支予算書(案)について
 - ・会員の退会(案)について
 - ・全ト協表彰規程に基づく表彰及び「正しい運転・明るい輸送運動」に係る表彰(案)について
 - ・定款第 27 条に基づく業務報告について

(3) 常 任 理 事 会

- 第 222 回(理事会合同) 令和 3 年 7 月 8 日 第一ホテル東京

(4) 委 員 会 等

各委員会において、令和 4 年度税制改正・予算要望他、交通安全、事故防止、環境対策、輸送サービスの向上、近代化・合理化対策、労働対策、各般にわたる事業について検討した。

(5) 全国専務理事業務連絡会議

- 第 1 回 令和 3 年 4 月 8 日 東京都「アルカディア市ヶ谷」
- ・令和 3 年度主要会議・行事開催日程について
 - ・「標準的な運賃」普及促進運動の実施について
 - ・令和 3 年度事業計画について
 - ・第 27 回全国トラック運送事業者大会開催地について

- 第 2 回 令和 3 年 7 月 15 日 名古屋東急ホテル

- ・副会長の担務について
 - ・「標準的な運賃」普及促進運動の実施について
- 第3回 令和4年1月13日 びわ湖大津プリンスホテル
- ・令和4年度事業計画書(案)について
 - ・第27回全国トラック運送事業者大会開催地について
 - ・令和4年度税制改正・予算に関する要望と結果について

3 (一社)近畿トラック協会関係

(1) 総 会

- 第9回定時総会 令和3年6月22日 ホテルグランヴィア京都
- ・令和2年度事業報告の承認について
 - ・令和2年度計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書等）の承認について
 - ・一部役員変更の承認について

(2) 理 事 会

- 第30回 令和3年6月22日 ホテルグランヴィア京都
- ・会員の入退会の承認について
 - ・定時総会開催対処について
 - ・全ト協・常任委員会委員の推薦について
- 第31回 令和3年6月22日 ホテルグランヴィア京都
- ・役付理事の選定について
 - ・会員の退会について
- 第32回 令和3年10月8日 ホテルグランヴィア大阪
- ・会員の入退会の承認について
 - ・「標準的な運賃」の周知・浸透等について
 - ・近畿地区物流政策懇談会について
- 第33回 令和4年2月18日 (WEB会議)
- ・定款第26条第5項に基づく業務執行状況報告について
 - ・令和4年度事業計画(案)・収支予算(案)について
 - ・令和4年度広報事業(案)について

(3) 幹 事 会

- 第1回 令和3年5月17日 (一社)大阪府トラック協会
- ・理事会及び総会開催対処について
 - ・広報事業等について
 - ・環境キャンペーンについて
- 第2回 令和3年9月24日 (一社)大阪府トラック協会
- ・理事会開催対処について
 - ・Gマーク認定制度の認知に向けたラッピングトラック協力会社の推薦について
 - ・近畿地区物流政策懇談会について
 - ・広報事業について
 - ・環境キャンペーンについて
- 第3回 令和3年11月12日 大阪新阪急ホテル
- ・近畿地区物流政策懇談会の対処について
 - ・広報活動について
- 第4回 令和4年1月28日 (一社)大阪府トラック協会
- ・理事会開催対処について
 - ・広報事業について

附属明細書

特に記載すべき事項はありません。

以上、令和3年度における主な事業の概要であります。
定款第53条の規定に基づき報告いたします。

一般社団法人兵庫県トラック協会
会 長 原 岡 謙 一